

## 島根県公共事業再評価委員会 質疑応答

件名	令和7年度 第3回島根県公共事業再評価委員会
開催日	第1部 令和7年9月10日(水) 10:25～14:30 第2部 令和7年9月18日(木) 10:25～11:30
場所	浜田市内、江津市内
出席者	●委員 今井順一、上野和広、佐藤真理、建井順子、豊田知世、 長廻英夫、堀田崇由 ●県 審議地区① 農林水産部 水産課、西部農林水産振興センター 審議地区② 土木部道路建設課、浜田県土整備事務所 審議地区③ 土木部河川課、浜田県土整備事務所 審議地区④ 土木部港湾空港課、浜田港湾振興センター 【事務局】 土木部技術管理

### 質疑応答

#### ●第1部 令和7年9月10日(水)

#### ◇審議地区①

#### 水産流通基盤整備事業 浜田地区 10:45～11:15

#### 1. 現地で配布資料により事業概要、進捗状況等を説明

##### (委員)

総事業費の内訳を教えてください。

##### (水産課)

(各施設の事業費を説明)

##### (委員)

岸壁の耐震設計について、海面の水位は関係するのかわかっていますか。

##### (水産課)

安定計算において水位も考慮される。

##### (委員)

また、近年は海面が上昇傾向であると思われるが、これについて設計に反映されているのかわかっていますか。

##### (水産課)

近年は気候変動の影響により海面は上昇傾向である。国においては、漁港施設に係る気候変動の影響を考慮した具体的な基準は検討中であり、本事業の設計には反映されていない。

##### (委員)

荷捌き所の更新に伴い岸壁の耐震工事を実施したのかわかっていますか。

##### (水産課)

そのとおりである。

(委員)

マリン大橋の耐震補強について、なぜ巻き立て補強をするのか。

(水産課)

せん断力に対する対策です。

(委員)

マリン大橋(斜張橋)の耐震補強工事において、漁船の航行に支障はないか。

(水産課)

必要な航路幅は確保できるため、航行に支障はない。

(委員)

マリン大橋の耐震補強工事を実施したのは老朽化によるものか、基準の改定によるものか。

(水産課)

基準の改定によるものである。

(委員)

マリン大橋の先の瀬戸ヶ島地区はどこが整備したのか。また利用されているのか。

(水産課)

瀬戸ヶ島地区は栽培漁業・養殖業の拠点として県が整備した。現状では、当該の利用はないが、今年の5月に浜田市が陸上養殖事業を行っている会社と「養殖業に向けた調査・研究に関する協定」を締結され、陸上養殖の候補地の一つとして、検討が行われている。

#### ◇審議地区②

防災安全交付金事業 (主) 浜田八重可部線 後野工区 11:40~12:00

1. 現地で配布資料により事業概要、進捗状況等を説明(※雨天のため車内にて説明)

(委員)

ラウンドアバウトについて、導入前は事故が多かったとのことだが、どういう理由により事故が発生していたのか。

(道路建設課)

この交差点に限らず、一般的に十字交差点部は車が交差する頻度が高く事故が発生しやすい箇所となっています。その点、ラウンドアバウトは一方向(時計回り)での通行となるため、事故減少に効果があるとされています。

(委員)

R7~R9 で供用を予定している箇所は現道か。

(道路建設課)

現道です。ただし、現在より多少拡幅した幅員となります。

(委員)

バイパス部と国道 186 号との交点には信号機を設置する予定があるのか。

(道路建設課)

信号機の設置は公安委員会の所管となりますが、現時点では設置する予定は無いと聞いています。

(委員)

バイパス部については R8 年度に供用予定とのことだが、いつ頃通れる予定か。

(道路建設課)

R8 年度中頃には通れる見込みです。

(委員)

ラウンドアバウトを導入することにより安全性向上などのメリットがあるとのことだが、今後他の箇所でも導入する予定はあるのか。

(道路建設課)

今のところ導入の予定はありません。ラウンドアバウト導入にあたっては、日当たり総流入交通量が 10,000 台未満であること、設置するための広い土地が確保できることといった適用条件があります。また、地域住民の合意を得る必要もあり、これらの事項を総合的に判断して導入の可否を検討することになります。

(委員)

ラウンドアバウトには信号機が無いとのことだが、歩行者と車が両方いた場合はどうなるのか。

(道路建設課)

歩行者優先となります。歩行者がいれば車両は一時停止する必要があります。

(委員)

バイパス部について、旧道はどうなるのか。

(道路建設課)

市道として市に移管する予定です。

(委員)

切土法面はどのような保護対策となっているのか。

(道路建設課)

植生工による保護としています。

### ◇審議地区③

#### 大規模特定河川事業 玉川 13:40～14:00

##### 1. 現地で配布資料により事業概要、進捗状況等を説明

(委員)

整備の確率規模は？

(河川課)

八戸川等のバックウォーターです。自己流は満足しています。

(委員)

環境保全型ブロックの中詰め材は何を使用？

(河川課)

中詰め材は玉石等です。

(委員)

現在空き家はどれくらい？

(河川課)

現状の空き家の把握はしておりません

(委員)

流域はどれくらい？

(河川課)

流域は後日回答します。

(委員)

河川のみお筋は作りますか？

(河川課)

作ります。

(委員)

どのような希少種等がありますか？

(河川課)

後日回答いたします。

(委員)

市山橋は河川工事ですか。

(河川課)

道路工事のため、今回の事業には入っていません。

(委員)

工事のための立ち退きがありましたか。

(河川課)

ありました。

(委員)

玉川の草刈りをしていますか。

(河川課)

行っていますが、予算に限りがあるため何回もできません。

(委員)

この工事で浸水は解消されますか。

(河川課)

解消されます。

## ●第2部 令和7年9月18日(木)

### ◇審議地区④

臨港道路整備事業 浜田港 福井・長浜地区 10:50～11:30

#### 1. 現地で配布資料により事業概要、進捗状況等を説明

(委員)

整備する2車線の臨港道路に大型車両がシフトし、県道浜田商港線の渋滞が解消されるといった認識でよいか？

**(港湾空港課)**

渋滞解消もありますが、県道は1車線と狭小にも関わらず通学路として利用されています。整備する2車線の臨港道路に大型車両だけでなく一般車両もシフトし、交通の安全性が高まることが期待されます。

**(委員)**

断面図の 2.5m 部分は新しく歩道ができるということか？

**(港湾空港課)**

はい。

**(委員)**

臨港道路整備後の通学路は、現在の県道と新しい臨港道路のどちらを想定しているか？

**(浜田港湾振興センター)**

通学路の設定は、生徒が住んでいる場所も含め学校が判断されます。その辺の話は今のところ聞いていません。

**(委員)**

臨港道路の整備は 950mで終わりか？前後は？

**(港湾空港課)**

整備区間前後の現道は、既に2車線になっています。

**(委員)**

護岸により海が見えなくなることについて地元から何か意見はなかったか？

**(浜田港湾振興センター)**

海岸へ行くことのできる階段を設置することで地元の方には了解をいただいています。

**(委員)**

整備箇所は、元々、整備の予定があつたが何か理由があつて残していたものか？それを今回渋滞解消として整備することになったものか？

**(港湾空港課)**

本事業は港湾計画に基づき行っています。福井～長浜地区間の物流の効率化を図ることを目的に平成 29 年に港湾計画を変更し、今回の臨港道路整備を追加しています。

**(委員)**

県道の交通規制が無いようにということで、地元の要望に応じて事業費が増額したとのことであったが、地元の意見を無制限に聞くわけにはいかないと思う。要望をどこまで聞くかをどうやって決めているのか？

**(港湾空港課)**

先ほど費用対効果の値を示しましたが、費用に対し効果が見込めるかを一つの目安としています。

**(委員)**

県道の交通規制は、全く通れなくなるものか？

**(港湾空港課)**

クレーン車が道路を完全に塞ぐため、車両の通行ができなくなります。

(委員)

B/C は費用対効果分析マニュアルの訂正も反映しているとのことであったが、マニュアルの訂正はいつか？

(港湾空港課)

令和7年8月29日に国から報道発表がありました。

(委員)

元々、どういった海岸利用をされていたのか？海水浴場のような利用がされていたのか？

(港湾空港課)

トイレやシャワーがあるような海水浴場のような利用はされていません。一般の方が自由に利用できるような利用となっています。

(委員)

臨港道路を整備する前に住民説明をされていると思うが、その際に多かった意見は何か？

(浜田港湾振興センター)

砂浜を残してもらいたいといった意見が多かったです。

(委員)

目の前に臨港道路ができることは、何も言われなかったのか？

(浜田港湾振興センター)

景観が悪くなることについて残念に思う人もいましたが、交通安全のこともあり、理解いただきました。

(委員)

車を停めて景色を見るような場所はあるか？そういった要望はなかったか？

(浜田港湾振興センター)

そういった要望はありませんでした。

(委員)

外から来られる方からしたら、そういったものがあってもよいと思う。階段はこれからまだ作るのか？

(浜田港湾振興センター)

階段は100m 間隔で設置します。

(委員)

臨港道路供用後の騒音の話は地元から出ていないか？大型車は国道を通るイメージ？

(浜田港湾振興センター)

福井～長浜地区間の港湾貨物を運搬する車両は国道を通っていますが、今後は臨港道路を通ることになります。夜中に頻繁に大型車が通るようになることはないと考えています。

(委員)

護岸の高さは、どうやって決めたのか？

(港湾空港課)

波の越波流量を計算し、許容越波流量を超えないように護岸の高さを設定しています。